

2017年2月3日

各 位

住 所	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
会 社 名	GMO インターネット株式会社
代 表 者	代表取締役会長兼社長 熊谷 正寿 グループ代表 (コード番号 9449 東証第一部)
問い合わせ先	取締役副社長 グループ代表補佐 安田 昌史 グループ管理部門統括
T E L	03-5456-2555(代)
U R L	https://www.gmo.jp

子会社の業績予想と決算値との差異等に関するお知らせ

本日、当社連結子会社である GMO ペパボ株式会社(証券コード 3633:JASDAQ スタンダード)、GMO リサーチ株式会社(証券コード 3788:東証マザーズ)、GMO TECH 株式会社(証券コード 6026:東証マザーズ)において、添付のとおり業績予想と決算値との差異等が生じたので、お知らせいたします。

なお、これによる当社の連結業績予想への影響は軽微であります。

以 上

<添付資料>

「平成 28 年 12 月期通期連結業績予想値と実績値との差異及び配当予想の修正(復配)に関するお知らせ」

(平成 29 年 2 月 3 日公表 GMO ペパボ株式会社)

「特別損失の計上および業績予想と実績値との差異ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」

(平成 29 年 2 月 3 日公表 GMO リサーチ株式会社)

「平成 28 年 12 月期通期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ」

(平成 29 年 2 月 3 日公表 GMO TECH 株式会社)

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番1号
 会 社 名 GMO ペパボ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 佐藤 健太郎
 (コード番号 3633 JASDAQ)
 問い合わせ先 取締役兼 五十島 啓人
 経営戦略部長
 T E L 03-5456-2622(代)
 U R L <https://pepabo.com/>

平成 28 年 12 月期通期連結業績予想値と実績値との差異及び
 配当予想の修正（復配）に関するお知らせ

平成 28 年 2 月 8 日に公表いたしました平成 28 年 12 月期通期連結業績予想値と本日公表いたしました実績値について差異が生じたので、お知らせいたします。

また、当期の業績を踏まえ、平成 28 年 10 月 27 日に公表いたしました平成 28 年 12 月期配当予想を下記の通り修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(1) 連結業績予想値と実績値の差異(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 28 年 2 月 8 日発表)	百万円 6,850	百万円 0	百万円 0	百万円 0	円銭 0.00
実績値 (B)	6,890	108	135	153	58.24
増減額 (B - A)	40	108	135	153	
増減率 (%)	0.6	—	—	—	
(参考) 前期実績値	5,697	△621	△597	△797	△299.93

※当社は、平成 27 年 5 月 1 日付で 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結業績予想値と実績値との差異の理由

当期につきましては、利益率が高い主力のストック型事業が堅調に推移したことなどから、営業利益及び経常利益が前回予想数値を上回ることとなりました。

また、平成 27 年 12 月 21 日付「特定子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、平成 28 年 1 月 18 日付で関係会社株式を譲渡したことによる売却益 88 百万円を特別利益として計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想値を上回ることとなりました。

2. 配当予想の修正（復配）

（1）修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成28年10月27日発表)	円銭 0.00	円銭 0.00	円銭 0.00	円銭 0.00	円銭 0.00
今回修正予想	—	—	—	30.00	30.00
当期実績	0.00	0.00	0.00	—	—
前期実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

（2）修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元と体質強化のための内部留保との調和を図りながら、配当性向重視の方針をとっており、事業展開及び業績変動等を総合的に勘案して、配当性向50%を目標とする基本方針を掲げております。

上記の配当方針及び当期の業績状況に基づき、無配としておりました平成28年12月期の期末配当予想を1株当たり30円に修正いたします。

以上

平成 29 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 G M O リ サ ー チ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 細 川 慎 一
(コード：3695 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 澤 田 裕 介
(TEL：03-5962-0037)

特別損失の計上および 業績予想と実績値との差異ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期において、下記の通り特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 4 日付け「平成 27 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した平成 28 年 12 月期の連結業績予想と実績値との差異および配当予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算における特別損失の計上について

当社グループ保有の Ignite Vision Holdings Limited (以下「IV 社」という。)の投資有価証券について、中国景気低迷の影響を受け、出資当初に IV 社で見込んでいた事業計画を大きく下回る見込みとなり、実質価額が著しく低下しましたので、投資有価証券評価損 92 百万円を特別損失に計上いたします。

なお、IV 社の業績は回復基調にあり、また当初の出資目的である中国、香港での CloudPanel 拡大およびパネル購入において、引き続き投資回収を進めております。

(2) 個別決算における特別損失の計上について

IV 社の投資有価証券は、当社の 100%連結子会社である GMO RESEARCH PTE. LTD. (以下「PTE」という。)が保有しております。上記 IV 社の投資有価証券の実質価額の低下に伴い、PTE の株式の実質価額が著しく低下しましたので、関係会社株式評価損 151 百万円を特別損失に計上いたします。

なお、当該特別損失は、個別財務諸表のみで計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 業績予想と実績値との差異について

(1) 当期の連結業績予想数値と実績値との差異（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,156	百万円 220	百万円 206	百万円 124	円 銭 75.13
当期実績値（B）	3,091	285	279	77	46.93
増減額（B - A）	△64	65	73	△46	-
増減率	△2.0%	29.9	35.6	△37.4	-
（参考）前期連結実績（平成 27 年 12 月期）	2,701	161	152	79	48.42

(2) 差異の要因

連結売上高は期首予想とほぼ同額（達成率 98.0%）、前期比 14.4%の増収となりました。また、連結営業利益、連結経常利益については、主にリサーチ事業の国内領域における、クラウドパネルの利用促進等により、原価率が低下した結果、期首予想を各 29.9%、35.6%上回りました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益については、前述の投資有価証券評価損の特別損失計上により、期首予想を 37.4%下回る結果となりました。

3. 配当予想の修正

(1) 配当予想

	1株あたりの配当額（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 （平成 28 年 2 月 4 日発表）	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 37.60	円 銭 37.60
今回修正予想	0.00	0.00	0.00	23.50	23.50
当期実績	0.00	0.00	0.00	-	-
（参考）前期連結実績 （平成 27 年 12 月期）	0.00	0.00	0.00	22.00	22.00

(2) 配当予想の修正の理由

当社は、配当性向 50%を目標としており、今回、業績予想の修正に伴い、配当予想を修正するものです。

以上

平成 29 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 GMO TECH 株 式 会 社
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 CEO 鈴 木 明 人
 (コード番号 6026 東証マザーズ)
 問 い 合 せ 先 取 締 役 CFO 管 理 部 部 長 染 谷 康 弘
 T E L 03-5489-6370
 当 社 の 親 会 社 GMO インターネット株式会社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 グループ 代 表 熊 谷 正 寿
 (コード番号 9449 東証 1 部)

平成 28 年 12 月 期 通 期 業 績 予 想 数 値 と 実 績 値 と の 差 異 に 関 す る お 知 ら せ

平成 28 年 7 月 28 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました平成 28 年 12 月 期 の 通 期 業 績 予 想 数 値 と 本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、下 記 の と お り お 知 ら せ し ま す。

記

1. 平成 28 年 12 月 期 通 期 業 績 予 想 数 値 と 実 績 値 と の 差 異 に つ い て

(1) 連結業績予想数値と実績値との差異(平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,600	△60	△60	△64	△59.17
実績値(B)	2,867	33	29	7	7.03
増減額(B-A)	267	93	89	70	
増減率(%)	10.2	—	—	—	
参考:前期実績 (平成 27 年 12 月 期)	3,439	356	355	220	200.04

(2) 差異の理由

外部環境の急激な変化に伴い、コスト構造改革・配置転換等の経営効率化に注力するため本年 7 月 28 日時点において業績予想を下方修正いたしました。その後、アドテク事業部における新規案件の獲得、ならびに O2O 事業部における大規模チェーン店様向け販売施策の推進等により売上が堅調に推移したほか、構造改革によるコスト削減効果が寄与し、修正後予想を上回る実績となりました。

なお配当予想につきましては、業績の動向や財務体質の健全化を図る観点から総合的に勘案し、前回発表時からの修正はありません。

以 上